

ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆
日本建築学会規格 JASS18M-109適合品

弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料

ネオゴーサー マイルド下塗

弱溶剤タイプで環境にやさしい変性エポキシ樹脂さび止め塗料です。都市部など臭気対策が求められる場合や各種鋼材や塗替え塗装の各種旧塗膜に適正があり、重防食塗装から建築鉄部まで幅広く使用することができます。



特長

優れた防食性

JIS K5551 C種 1号・2号準抛品
溶剤形変性エポキシ樹脂塗料と同等の防錆力

幅広い下地適正

各種旧塗膜に対して密着します。
(素地面の埃、油などは除去、入念な目粗しが必要です。)

環境にやさしい

弱溶剤形塗料で環境に配慮しています。
塗料用シンナーAで希釈可能で臭気がマイルドです。
鉛・クロムなどの有害重金属を使用しておりません。

用途

鋼構造物用下塗り

プラント設備、鉄骨部など

建築物内外部の鉄部(塗替え)用下塗り

鉄扉、外部階段、金属屋根など

遮熱塗装用下塗り (白色のみ対応可)

適用上塗り塗料 (代表例)

【鋼構造物用】

- シントーフロン#100マイルド
- NYポリンKマイルド上塗

【屋根用】

- フロンティアマイルドルーフHG
- シントーハヤブサルーフS1

【建築鉄部用】

- シントーハヤブサシリコン
- シントーハヤブサウレタン

【遮熱塗装用】

- サーモバリアマイルドF
- サーモバリアマイルドS1

* 各上塗り塗料の詳細につきましては、個別のカタログをご参照ください。

商品構成

色相	荷姿	セット内容		混合比 (重量比)
		基剤	硬化剤	
白※ ライトグレー ブラウン	18kgセット	16.2kg	1.8kg	基剤：硬化剤 90：10
	4kgセット	3.6kg	0.4kg	

※ 白色相は、原材料起因により黄味を帯びた色相になる場合がありますが、性能には影響はありません。

可使時間/乾燥時間/塗重ね間隔

		5°C	10°C	20°C	30°C	40°C
可使時間		7時間	6時間	5時間	4時間	3時間
乾燥時間	指触	1.5時間	1時間	1時間	30分	30分
	完全硬化	14日	10日	7日	5日	3日
塗重ね間隔	最小(同種)	2日	1日	1日	1日	16時間
	最大(同種)	30日	25日	20日	15日	10日
	最大(異種)	20日	20日	10日	10日	7日

* 上記数字は標準を示すもので、温湿度等の影響により若干変動します。

* 詳細は塗料データシートをご参照ください。

塗膜性能 (耐複合サイクル試験：240サイクル)

品種	ネオゴーサーマイルド下塗	強溶剤形変性エポキシ
試験結果		
防錆性	◎	◎
附着性	◎	◎
膜厚	60 μm	60 μm

塗装仕様例

▶仕様1 (鋼構造物塗替え塗装)

工程	塗料名 (希釈剤)	標準膜厚 ($\mu\text{m}/\text{回}$)	塗装方法	塗回数	希釈率 (%)	標準使用量 (g/m^2)	塗装間隔 (20°C)	塗装区分	
1	素地調整	ISO St3 (2~3種ケレン) パワーツール処理により、さび、劣化塗膜を除去する。ただし、活膜は目粗しすること。					6時間以内	現地	
2	補修塗装※1	ネオゴーゼーマイルド下塗 (塗料用シンナーA)	(60)	はけ ローラー	1	5~10	200		1日~20日
3	下塗り	ネオゴーゼーマイルド下塗 (塗料用シンナーA)	60	はけ ローラー	2	5~10	200		1日~20日
4	中塗り	シントフロン#100マイルド中塗 (塗料用シンナーA)	30	はけ ローラー	1	0~10	140		1日~10日
5	上塗り	シントフロン#100マイルド (塗料用シンナーA)	25	はけ ローラー	1	0~5	120		

▶仕様2 (建築物塗替え塗装)

工程	塗料名 (希釈剤)	標準膜厚 ($\mu\text{m}/\text{回}$)	塗装方法	塗回数	希釈率 (%)	標準使用量 (g/m^2)	塗装間隔 (20°C)	塗装区分	
1	素地調整	ISO St3 (2~3種ケレン) パワーツール処理により、さび、劣化塗膜を除去する。ただし、活膜は目粗しすること。					6時間以内	現地	
2	補修塗装※1	ネオゴーゼーマイルド下塗 (塗料用シンナーA)	(60)	はけ ローラー	1	5~10	200		1日~20日
3	下塗り	ネオゴーゼーマイルド下塗 (塗料用シンナーA)	60	はけ ローラー	1~2	5~10	200		1日~20日
4	中塗り	NYポリンKマイルド中塗 (塗料用シンナーA)	30	はけ ローラー	1	0~10	140		1日~10日
5	上塗り	NYポリンKマイルド上塗 (塗料用シンナーA)	25	はけ ローラー	1	7~10	120		

▶仕様3 (遮熱塗装)

工程	塗料名 (希釈剤)	標準膜厚 ($\mu\text{m}/\text{回}$)	塗装方法	塗回数	希釈率 (%)	標準使用量 (g/m^2)	塗装間隔 (20°C)	塗装区分	
1	素地調整	ISO St3 (2~3種ケレン) パワーツール処理により、さび、劣化塗膜を除去する。ただし、活膜は目粗しすること。					6時間以内	現地	
2	補修塗装※1	ネオゴーゼーマイルド下塗 白※2 (塗料用シンナーA)	(30)	はけ ローラー	1	5~10	150~200		1日~20日
3	下塗り	ネオゴーゼーマイルド下塗 白※2 (塗料用シンナーA)	30	はけ ローラー	1	5~10	150~200		1日~7日
4	上塗り	サーモバリアマイルドF (塗料用シンナーA)	25	はけ ローラー	2	0~5	120~200		3時間~7日

※1 補修塗装は、鋼材露出部に適用します。 ※2 原材料起因により黄味を帯びた白色相になる場合がありますが、性能には影響はありません。

注意事項

■調査

1. 塗料取り扱いには、屋外または換気の良い場所で行ってください。
2. 火気厳禁です。
3. 静電気対策のため、使用する装置などは接地してください。
4. 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は絶対に行わないようにしてください。
5. 塗料が皮膚に接触することで感作性を引き起こすことがあります。
6. 塗料の取り扱い時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など）を使用して、塗料が身体に付着しないよう注意してください。
7. 塗料開缶は原則として使用前に、開缶したものは、その日のうちに使用してください。
8. 塗料は使用前に電動攪拌機等を用いて、塗料の内容物を攪拌し均一な状態にしてください。
9. 基剤/硬化剤は、はかりを用いて計量し、必ず所定の比率で混合して、電動攪拌機等を用いて十分にかき混ぜてください。正しい比率でない場合、硬化不良などの不具合の原因となります。
10. さび缶に小分けするときは、十分にさびを混ぜたものを小分けし、使用するさび缶はきれいなものを使ってください。
11. 希釈剤は指定の希釈剤を使用し、希釈量は規定量内でご使用ください。

■塗装

1. 気温および被塗面温度が5°C以下、湿度85%RH以上の場合は塗装を避けてください。乾燥遅延、付着不良、外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
2. 被塗物の表面温度が50°C以上の場合は塗装を避けてください。外観不良、塗膜性能低下などの不具合を生じるおそれがあります。
3. 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に早朝、夕刻の結露には注意してください。)
4. 塗装後2時間以内に降雨、降雪が予想される場合は塗装を避けてください。
5. 強風、砂埃が多いときは塗装を避けてください。砂塵、海塩粒子などが、塗装中や乾燥後に付着すると塗膜性能低下や外観不良など不具合を生じるおそれがあります。
6. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
7. 塗装時は、必要な保護具（帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など）を着用し、身体に付着しないよう注意してください。
8. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、十分に換気を行い、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
9. 塗装中および塗膜乾燥中は、換気を十分に行ってください。

※ 安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
 ※ 必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
 ※ 本来の用途以外に使用しないでください。
 ※ ご不明な点に関しましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

10. 屋外での塗装において、建物の換気口、空気取入れ口などから、塗料や揮発した溶剤が室内に入り込まないように適切な措置をしてください。
11. 基剤/硬化剤混合後は、直ちに塗装し可使時間内に使用してください。可使時間を過ぎた塗料で塗装すると塗膜性能低下があります。
12. 仕様書に書かれている数値は標準的なものであり、被塗面の状態、施工条件、気象条件などにより幅が生じる場合があります。あらかじめ試し塗りにより確認してください。
13. 塗料取り扱い後、塗装作業後は手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
14. 塗装器具の洗浄には、二液形ネオゴーゼーシンナーまたはラッカーシンナーをご使用ください。

■緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合や飛散した場合は、砂、布(ウエス)などで拭き取ってください。
6. 万が一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡、粉末消火器を用いてください。

■廃棄

1. 使用済ウエス、塗料カス、スプレーダスト等は、発熱、自然発火の危険があります。可燃物との接触を避け、速やかに水に濡らす等の予防対策を行ってください。
2. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■保管

1. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
2. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
3. 子供の手の届かない場所に保管してください。
4. 容器はつり上げないでください。

くらしゆたかにあざやかに未来を創造するコーティング



神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
 東北 ☎(022)353-6951 FAX(022)353-6952
 東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
 静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091

北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821

四国 ☎(0897)65-4550 FAX(0897)65-4576
 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。